

平成22年版

統 計

もりや



守谷市

# はしがき

平成22年版「統計もりや」を刊行します。

本書は、守谷市の各分野にわたる基本的な資料を収録し、市勢の現況と推移を明らかにして、関係各方面の参考に寄与しようとするものです。

編集内容については、今後も皆様のご指導をいただき、内容の充実・改善に努めてまいりたいと存じます。

最後に、本書の編さんに当たり貴重な資料の提供、その他格別のご協力をいただきました関係各機関に対し、厚くお礼申し上げます。

平成23年3月

守谷市長 会田 真一

## ●市章（平成14年2月2日制定）



守谷市の守を型どり、しかも下部の点は、弓矢の矢じりをもつて、守谷の谷（や）の音と、矢（や）に通じ、弓矢の空高く飛ぶ如く、高邁なる理想に向かって市将来の飛躍発展をあらわし、円型と中央の一の字は、市民の円満なる一致団結を象徴したもので、上部の一点（理想実現）に力強く邁進しようとの意味です。

## ●守谷市民憲章（平成2年11月2日制定 平成14年2月2日継承）

わたしたちは、利根・鬼怒・小貝の清流と豊かな緑にまつまれた歴史と伝統に輝く守谷の市民です。

この郷土を愛し、健康で明るく住みよい文化都市を目ざして、ここに市民憲章を定めます。

1. 水と緑に親しみ、自然を愛し、美しいまちをつくります。
1. 豊かな心を育て、体をきたえ、健康なまちをつくります。
1. 教育文化をたかめ、個性をのびし、うるおいのあるまちをつくります。
1. 明るい家庭をきずき、きまりを守り、平和なまちをつくります。
1. 互いに助け合い、責任を果たし、生きがいのあるまちをつくります。

## ●市の木・市の花・市の鳥



### ●市の木 松

いつに変わらない緑の松は、枯れおちても二つの針葉が固く結びついています。これは夫婦の相和するのに似て、人生における幸福の基本を表し、市発展を約束しているようです。



### ●市の花 山百合

山里に、また深山に白く咲く姿は清楚で柔軟な中にも凛然とした感じがあります。そのうえ、芳しい香りを漂わせて、まさに、自主・自立の高貴な人のようでもあります。



### ●市の鳥 小綬鶏(こじゅけい)

朝夕、ヒナを連れて集う姿は、家族仲良く一家が繁栄するようであります。また、将来守谷市が住宅団地等によって、10万都市を形成するのに似ています。